



丸橋小だより

[5月号]

令和6年(2024年)4月30日

～こんな丸橋っ子になって欲しいな～

学校長 紀谷 貴美子

若葉が芽吹き、花が咲き、植物が生き生きと活動する時期です。校庭では、ツツジが咲き始め、キンセンカの花が花壇一面に咲き乱れ、オレンジ色に染まっています。今年は藤の花も見事に見頃です。

先日の参観・懇談では、多くの保護者の皆様方にお越しいただきましてありがとうございました。

4月の始業式、2年生から6年生の子どもたちにこんな『丸橋っ子』になって欲しいという話をしました。

1つ目は、お互いに認め合い、思いやりのある丸橋っ子

2つ目は、心も体も健康で、最後まであきらめない丸橋っ子

3つ目は、友だちと一緒に学ぶことを大切にする丸橋っ子

子どもたちは、それぞれ違った人格があります。絵を描くのが好きな子、スポーツが好きな子、タブレットが得意な子、字を書くのが上手い子、本が好きな子、寂しがりやの子、ゆっくりしたペースの子、元気いっぱいの子、恥ずかしがりやの子、



泣き虫の子、色々な子がいることがいいのです。色々な子がいることで、自分自身の学びになるのです。お互いを認め合って、尊重し合い、思いやりを持って過ごして欲しいです。また、心も体も健康であることが一番です。健康であれば、最後まであきらめないで頑張ることができ、そのことが成長につながるからです。そして、友だちと一緒に学ぶことを大切にしてください。学校という社会は一人だけが学ぶ場ではありません。みんなで学ぶからこそ色々な考えが出て、相乗効果により学びが深まっていくのです。

1年生には、入学式に2つのことを言いました。

1つ目は、あいさつをすることです。元気にあいさつをしてください。

2つ目は、友だちをつくることです。友だちを大切にする人になってください。

1年生は、元気な挨拶ができていたので、地域・PTAの人たちも喜んでいました。登校中、泣いてる子がいたら助けてあげる姿もありました。感心しました。さすが『丸橋っ子』ですね。

さらに1年生は、高学年の子どもたちが作ったビデオを見て校歌の練習をしました。教室で元気な歌声が響いています。給食も始まり、小学校生活に少しずつですが慣れてきています。5月の連休までもう少しです。疲れが出ないように健康に気をつけて頑張ってください。